

国指定重要文化財（勝鬨橋）長寿命化検討委員会（第7回）議事要旨

【開催日時等】

- 開催日時: 令和4年8月25日(木)14:00～16:00
- 場 所: 東京都庁第一本庁舎 33階 特別会議室N3 及び WEB
- 出席委員(別紙)

【議事内容】

1. 道路照明 灯具のデザインなどについて

- ・ 灯具を横型とした初代灯具は道路照明の先駆けと推定され、文化的な価値があると考えられる。初代灯具形状の復元を基本とする。
- ・ 車両の建築限界を確保できないことから建設当時と同じ配置にはしない。
- ・ ディテールは、安全性、取り付け方法などからオリジナルと異なる箇所が生じるが、可能な限り初代灯具のデザインを忠実に復元する。模型等を作りながら検討していく。
- ・ 既存のボルト孔を活用して設置する。(橋本体に新たな孔を明けない)

2. 側径間の灯具配置について

- ・ 現行の技術基準に基づき設計を行い、バランスの良い配置とする。

3. 中央径間の道路照明について

- ・ 跳開橋のため車両通行時に主桁が振動しやすい構造となっている。復元の有無も含めて主桁の振動を考慮し、安全性の高い灯具デザインを検討する。

4. 灯具復元時の材料等について

- ・ 安全性、耐久性を考慮しアームはSTK400の炭素鋼、灯具はアルミ鋳造とする。

以上